

観 点	期 待 す る 行 動
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの諸活動に関する諸問題について関心を持ち、その諸問題の改善・向上を目指して意欲的に取り組んでいるか。 ・ビジネスに対する望ましい心構えや実践的な態度を身に付けるとともに、自己実現に向けて意欲を持つことができるか。 ・コミュニケーションの方法に関心を持ち、積極的に参加しているか。 ・ビジネスの諸活動に対し経済社会の一員としての心構えや態度を身に付ける。
思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスの諸活動に関する問題の解決を目指し、自ら思考を深めようとしているか。 ・見出した諸問題の解決の在り方について学習した知識を活用して適切に判断し、創意工夫する能力が身に付いているか。 ・場面に応じたコミュニケーション方法を適切に判断しているか。
技能・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスに関する基礎的、基本的技術と望ましい心構えを身に付ける。 ・ビジネスに関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し、役立つ情報を主体的に選択し、活用する技能が身に付いているか。 ・ビジネスの諸活動を合理的に計画し、適切に処理するとともに、その成果を適切に表現できるか。 ・学習の結果を様々な方法で表現できるか。
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・商業を学ぶ目的や学び方を理解する。 ・ビジネスに関する基礎的、基本的な知識を身に付けているか。 ・ビジネスの意義や役割を理解しているか。 ・コミュニケーションに必要な基礎的・基本的な知識を身に付けているか。

【ビジネス基礎】 評価の規準

	関心・意欲・態度	思考・判断	資料活用の技能・表現	知識・理解
1. 商業の学習ガイダンス	<ul style="list-style-type: none"> なぜ商業科目を学ぶのか。 卒業後の進路ガイダンスとスペシャリストとして必要な専門性の基礎基本の学習の重要性について理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の進路を決めるには基礎・基本として何が必要かをしっかり考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習分野と資格取得の関係を理解できる。 知識として必要な分野があることを理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済社会の一員として主体的な学び方や専門的能力を向上させる継続的な学び方について理解できる。
2. 経済生活とビジネス	<ul style="list-style-type: none"> 経済のしくみを通して、経済の主体を理解できる。 経済社会の一員としてその所得の行方を理解できる。 経済のしくみの大まかな流れについて理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済のつながりからビジネスとは何かを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的経済活動を学ぶことで各商業科目がどのように関わりを持ち、どのような資格取得が生かされるかを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> これから学習する内容が経済社会の一員としてどのような分野で生かされるのか理解できる。 経済環境の変化に伴いビジネス活動が様変わりしていることを理解する。
3. ビジネスと流通活動	<ul style="list-style-type: none"> 生産と消費の間にある流通の役割を理解する。 売買業者は、どのようなビジネスを行うか理解する。 流通の担い手である企業の活動について理解しマーケティングの必要性を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 生産と消費の隔たりとは何か。 商品の流通経路を考える。 環境の変化に伴う流通活動の変化を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 「何を売るか」「どのようにして売るか」を通して流通活動の原点をまとめる。 自分の生活環境の中から具体例を挙げ、それぞれの役割と違いを知る。 流通経路上の売買業者を調べ、まとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生産と消費を結びつける流通の大切さと商業人として経済のしくみを理解する。 企業の経営組織から企業の縮小などによる諸問題を理解すると共にマーケティングの必要性とその内容を学ぶ。
4. 企業組織とビジネスの担当者	<ul style="list-style-type: none"> 企業の種類と経営について考える。 ビジネスの担当を生産者と売買業者、物流業・金融業・保険業に分けて考えてみる。 	<ul style="list-style-type: none"> 企業の形態から私企・公企業・公私企業の活動目的の違いについて考える。 各業者がどんなビジネス活動を行っているのかを考えてみる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生産業者について考える。 物流業者の輸送、倉庫業者について考える。 金融機関のビジネスとは何か。 保険業者のビジネスとは何か。 情報通信業者のビジネスとは何か。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境の変化に伴いビジネス活動が様変わりしたことと生産活動にも変化が生じていることを理解する。 情報、通信業者の急成長に伴った目まぐるしい経済活動の変化がこれまで学習した経済活動をどう変化させてきたかを考える。
5. ビジネスと売買取引	<ul style="list-style-type: none"> 売買取引がどのように行われるかを日常生活の中から考え理解する。また、代金決済の方法や電子商取引についても考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 売買の成り立ち→契約条件→契約締結方法の学習を通して、売買契約の履行までを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 売買取引の中で行われる複利計算・貨幣換算の計算など、あらゆる計算について学習理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 経済社会の一員として生産・販売・消費のいずれに於いても必要不可欠の計算が出来るだけでなく利益を得ることの基本を理解する。
6. 外国人とのコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 異なった文化、習慣(外国事情)について自国と比較して宗教や慣習等の違いについて知る。 外国人とコミュニケーションをはかるうえでの最低限の会話に挑戦してみる。 	<ul style="list-style-type: none"> 衣食住の基本的な違いについて学ぶ。 会話を楽しくする。 感情を表現する。 動作により表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中での違いについて理解する。 日常生活で必要と思われる英会話をマスターする。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の国や慣習等の違いを理解することで外国人とのコミュニケーションをはかる。 動作を取り入れながら自分の意志を相手に伝えると同時に相手の立場を理解する。

科目	学科	学年
ビジネス基礎	商業・情報処理	1年

授 業 の 評 価

授 業 項 目		評 価 内 容						
		予定 時数	実施 時数	実施日	生徒の 理解度	指導の 達成度	教材の 適性	次年度への反省等
ガイ ダ ン ス の 学 習	商業を学ぶ目的と学び方							
	商業の学習分野							
経 済 生 活 と ビ ジ ネ ス	ビジネスの役割							
	ビジネスの発展							
	ビジネスに対する心構えと理念							
ビ ジ ネ ス と 流 通 活 動	経済活動と流通							
	流通の意義 と役割							商品流通の意義
								流通の機能、担当者
								流通機能の担当者
								商品の種類、流通経路
	売買業者の ビジネス							小売商のビジネス
								卸売商のビジネス
	流通活動とマーケティング							
企 業 組 織 と ビ ジ ネ ス の 担 当 者	ビジネス活 動と企業							企業の出資者
								企業の種類
								企業の経営
	ビジネスの担当者							
ビ ジ ネ ス と 売 買 取 引	売買取引の方法							
	代金決済の 方法	通貨						
		小切手						
		約束手形、為替手形						
		その他の支払手段						
	電子商取引と代金決済							
	売買に関する計算							
ニ ケ ー シ ョ ン の コ ミ ュ	コミュニケーションを楽しむ							
	よりよい理解のために							
	日常の会話	自己紹介、電話の対応						
		来客の対応、接客						